

再生可能エネルギー加速化支援事業実施報告書

1 事業主体の概要

大福コンサルタント株式会社は昭和 48 年に創立した、社会インフラ（生活基盤となる施設）に携わる総合コンサルタントです。調査、測量、設計、施工管理、開発許認可、補償コンサルタント、文化財調査、不動産、再生可能エネルギー事業、空間情報ソリューションなど、公共事業から民間事業まで幅広く事業を展開しています。

社員数は 100 人、会計担当者を総務課に配置し専任業務を行っております。

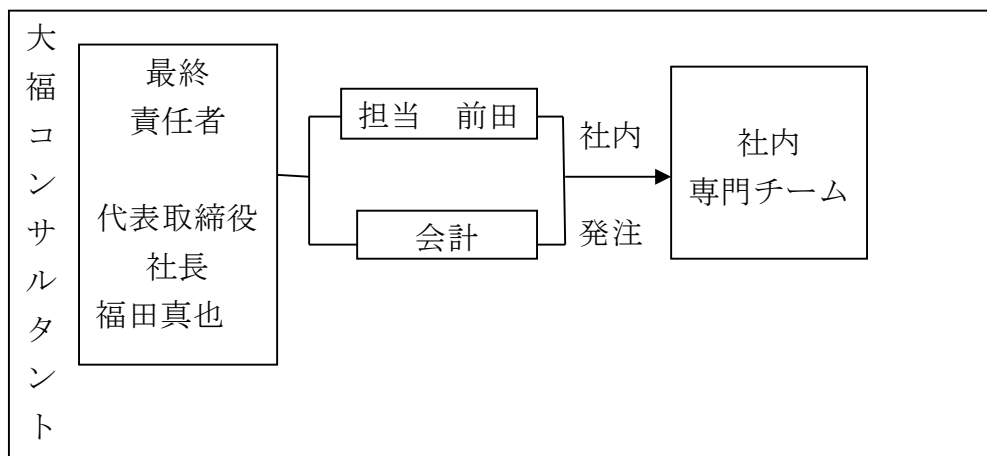
代表取締役社長の福田真也は、先代社長が実施してきた社会インフラの整備に併せて、県内外の再生可能エネルギー事業者（特に水力発電や太陽光発電）からの依頼を受けて総合コンサルタントとしての業務支援や再生可能エネルギー事業を、これまで同様自社の総合技術力をもって、取り組みたいとの願いを持っております。

我社は地球温暖化防止に貢献すると共に地域に根ざしたエネルギー源としての水力発電所の事業化を推進して行きます。

事業 担当 者及 び連 絡先	氏名（ふりがな） 前田美樹朗（まえだ みきろう）	
	所属（部署名等） 環境部	
	役職 環境部長・再生可能エネルギープロジェクトグループリーダー	
	所在地 鹿児島市東郡元町 17 番 15 号	
	電話番号 099-251-7075	F A X 099-256-8534
E-mail dcmaedam@po.minc.ne.jp		

2 事業の実施体制

社長の福田が最終責任者として、再生可能エネルギープロジェクトリーダー前田が当調査事業を担当する。調査は、社内で水力発電に実績のある社内専門チームで実施する。



3 事業の概要

◎事業の趣旨，目的：

高松土地改良区が管理する高松用水地区で小水力発電導入可能性調査を実施し、地球温暖化防止に貢献する再生可能エネルギーで安定電源である水力発電の事業化を目指す。さらにはこの事業を通して地域の活性化への貢献につなげたい。

◎内容：

測量、流量観測、基本設計を実施し事業規模の概略撰定、ならびに地域住民や水利権者等への地域理解促進を図る。

●曾於市高松地内

様式：流れ込み式水力発電所

想定出力：17.2kw

想定発電量：13.5 万 kwh/年

4 事業の実施方法

●打合せ

- ・社内専門チームと打合せ

●実施事業

流量調査・測量・基本設計・社内専門チーム

5 事業の成果

水力発電事業の可能性について下記のとおりであることが判明した。

- ・最大出力：17.2 kW
- ・年間発電量：135,604 kwh/年
- ・年間売電収入：4,610,536 円/年 (FIT34 円/kWh)
- ・概算事業費；79,690 千円
- ・1kwh 当りの建設単価：588 円/kWh

今後の課題

- ・流量調査の継続実施が必要
- ・系統の空き状況の把握と系統連系費用算定が必要
- ・精度の高い工事費の算出が必要
- ・地域理解促進に務める。

6 事業経費の配分及び積算内訳

- ・流量調査：784.5 千円
- ・測量：323.4 千円
- ・基本設計：777.1 千円

(合計：1,885 千円)

※ その他参考となる資料等があれば添付してください。